



2016年度実践フォーラム

セッション「自分の関わる日本語教育プログラム像を描いてみよう

-プログラム可視化テンプレート試用版を用いて-」第1部

プログラム可視化テンプレート の概要

-プログラムの理解とテンプレートの活用-

大河原 尚

(大東文化大学 国際交流センター)



自分のプログラムを理解する

**「あなた（がた）がやっている
日本語教育を説明してください」**



自分のプログラムを理解する

コ	コ	コ
ー	ー	ー
ス	ス	ス
A	B	C

自分のプログラムを理解する

A B C

レベル

サイズ(人数)

期間

時間／頻度

内容

その他

自分のプログラムを理解する

A B C

レベル
サイズ(人数)
期間
時間／頻度
内容
その他

カリキュラム・シラバス等
(基本計画)

自分のプログラムを理解する

ヒト（関係者）

- ・教育・支援スタッフ
- ・運営スタッフ
- ・学習者
- ・その他

情報の共有

モノ（施設・設備）

カネ（予算・資金）

外部の関連団体・プログラム

カリキュラム
シラバス等
（基本計画）

自分のプログラムを理解する

構成要素

ヒト（関係者）

- ・教育・支援スタッフ
- ・運営スタッフ
- ・学習者
- ・その他

情報の共有

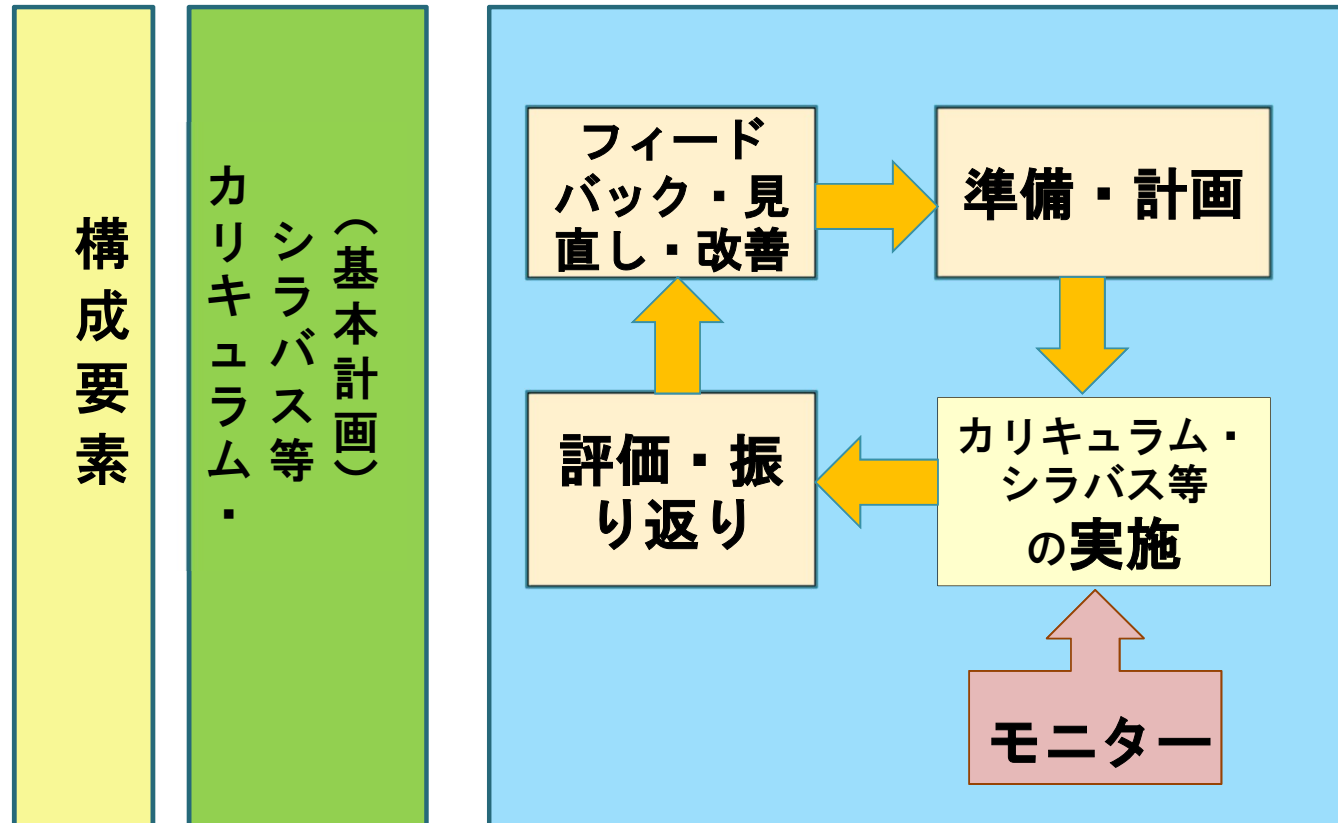
モノ（施設・設備）

カネ（予算・資金）

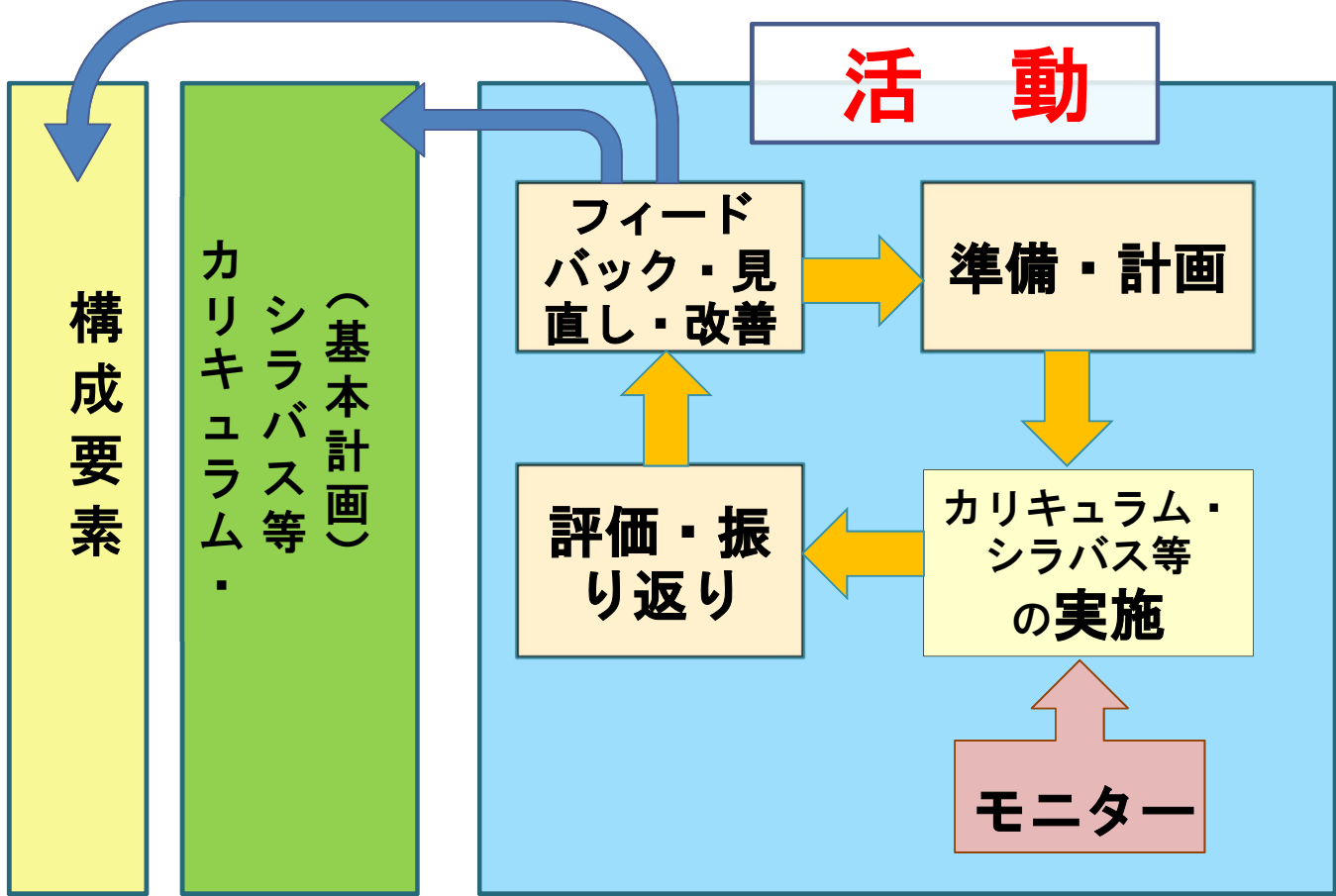
外部の関連団体・プログラム

カリキュラム
シラバス等
（基本計画）

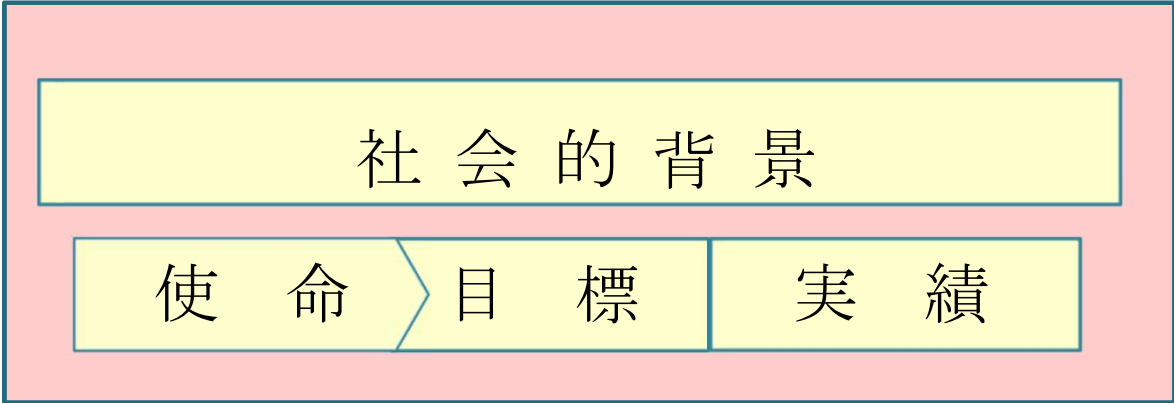
自分のプログラムを理解する



自分のプログラムを理解する



自分のプログラムを理解する

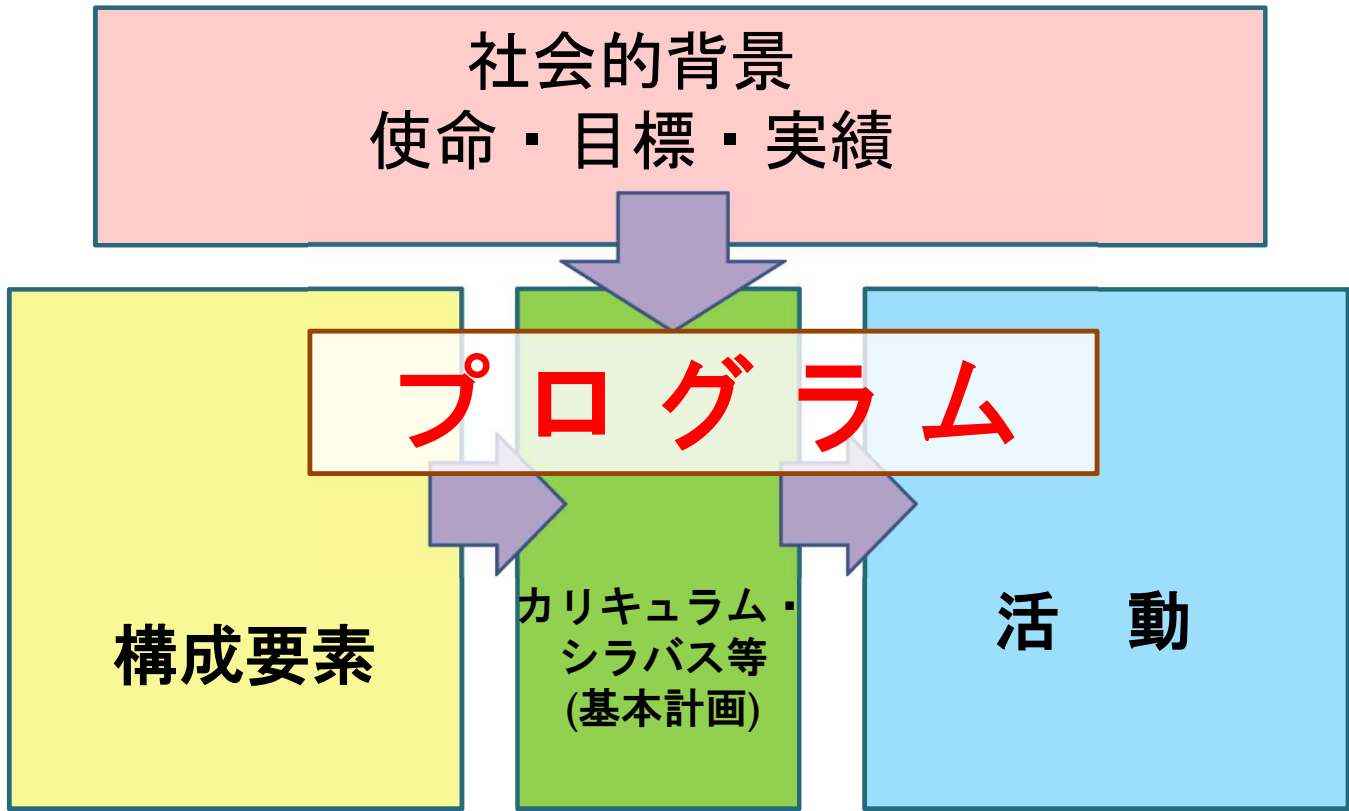


構成要素

カリキュラム・シラバス等
(基本計画)

活動

自分のプログラムを理解する



テンプレートの活用

テンプレートの記入に当たって

「記述できない項目がある。
どうしたらいい？」

「どのくらいまで
詳しく記述したらいい？」

テンプレートの活用

① **何のために**
プログラムを可視化するか？

- (1) プログラムの全体像を把握する。
- (2) 問題を特定する。
- (3) プログラムについて説明する。
- (4) その他

テンプレートの活用

② **どんな立場で**
プログラムを可視化するか？

例えば、

- ・ 教師として
- ・ コーディネータとして
- ・ その他

テンプレートの活用

③ だれと共有するために プログラムを可視化するか？

例えば

- 内部者（スタッフ、学習者など）と
- 外部者（外部関連団体、外部組織など）と
- 自分で
- その他

テンプレートの活用

プログラムの
④ **どんな情報を**
可視化するか？

例えば

- プログラムの概要（全体像）
- 使命や目標等
- 利用可能な構成要素の項目
- カリキュラムやシラバス
- 活動でやっていること

このテンプレートへの記述で 考えたいこと

このテンプレートは、

1. **あなたのプログラムを理解するのに有用なツール
ですか？**

もしそうなら、

2. **そのプログラムを運営する上で、
どのような目的や機会に活用できるでしょうか？**

その場合、

3. **記入しにくい項目など、テンプレートの改善する
べき点は何ですか？**



参考文献

言語プログラム研究会(2016) 『言語教育プログラム
可視化テンプレート_Ver2.22_教師版』

札野、松下他(2015) 『日本語教育プログラム可視化
テンプレート開発 —プログラム構成要素と記述
枠組みの検討』、2015年度日本語教育学会秋季大
会ポスター発表